

2022年1月19日

町田市長 石坂 丈一 様

町田市環境審議会 会長
堂前 雅史

「第3次町田市環境マスタープラン」の策定について（答申）

2021年1月19日付20町環政第702号で諮問のあった「第3次町田市環境マスタープラン」の策定に当たり意見を求められていた2点について、当審議会として慎重に審議を重ねてきました。このたび、その結論を得ましたので、別冊のとおり答申します。

なお、計画の推進に当たって留意すべき事項を下記のとおり申し添えます。

記

- 1 本計画は、策定段階から市民・事業者・学生向けのアンケートの実施や市民意見交換会、学生ワークショップ等を開催し、たくさんの方と一緒に検討を重ねてきました。引き続き、本計画の趣旨や内容のより一層の周知に努め、望ましい環境像である「みんなで将来に受け継ぐ水とみどり豊かな まちだ」の実現に向け、市民や事業者とともに計画の推進を図ってください。
- 2 本計画は、環境面だけに捉われず、社会面、経済面の課題に対してもアプローチできるようSDGsを意識したものとしても検討してきました。本計画には、地域課題に効果的かつ柔軟に対応できるよう関連の深い「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」や「地域気候変動適応計画」を新たに策定・包含しており、「生物多様性地域戦略（旧「町田生きもの共生プラン」）」も包含しています。また、町田市における他の関連計画とも連携を取ることで、様々な地域課題を解決し、持続可能なまちだを目指してください。
- 3 現在、気候変動の影響をはじめとする様々な環境問題が進行している中、国際社会全体が協力して取組を推進していく枠組みの整備が進んでいます。こうした世界的な潮流に対して、町田市としても、市民や事業者と一体となり、他の地域とも連携・整合を図った環境施策を推進しながら、社会情勢の変化にも臨機応変に対応できるよう、国や都などの動向や当審議会の意見を踏まえた行政運営に努めてください。